

第7号様式（第12条関係）

新宿区長 あて

区提出日を
記載すること

令和8年12月25日

事業終了後1か月後までに提出すること

商店会等名 ○×商店会

代表者名 会長 ○× △□

所在地 新宿区西新宿6-8-2

代表者役職名
を必ず記入

申請時と代表者が変更の場合
は、変更届が必要

にぎわいにあふれ環境にもやさしい商店街支援事業実績報告書

令和●年●月●日 付け ●新文産産 第●号をもって交付決定の通知のあった
標記事業を完了したので、新宿区にぎわいにあふれ環境にもやさしい商店街支援
事業補助金交付要綱第●条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

交付決定通知書の
情報を記載

記

申請時と同じ
事業名とすること

1 事業名

大売り出し

2 補助金決定額

金 633,000 円

3 事業実施内容
及び収支決算書等

別紙のとおり

交付決定通知書の
交付決定額を記載

別紙「事業報告書」（イベント事業）

(1) 事業名	大売り出し			
(2) 商店会等名	○×商店会			
(3) 実施期間（景品等交換期限を含む。）	令和8年10月1日 から 令和8年11月30日			
(4) 実施した事業の具体的な内容	○×商店会の会員店舗で、1,000円以上買い物をした方に抽選券を配付し、後日10/15に抽選会を行い、当選した方に景品を配付するイベントを実施した。 ポスター（A3：100枚）を会員店舗に掲出すると同時にチラシ（A4：5,000枚）を作成し、新聞折込により地域住民へ周知し、集客を図った。 景品は、特賞「◎△施設の入場券」2本、1等「自転車」2本、2等「お米5kg」10本、3等「商店会の会員店舗で利用できる商品券2,000円分（使用期限11/30まで）」50本とした。 抽選会においては、街区内の場所を賃借して実施すると同時に、抽選器具はレンタルした。 抽選当日はアルバイトを1名雇用した。			
(5) 事業実施後の効果	商店会を知ってもらうことができた。 また、イベント期間中の会員店舗で売り上げが増加した。			
(6) 来街者数	1,000 人			
(7) 収益事業の実施状況	① 実施 ② イベントへの寄付金 20,000円（●×商店、△不動産、□飲食） ③ 売上（収入）がある場合は、補助対象経費から減算すること。 本事例では、499,125 - 20,000 = 479,125 未実施 収益がある場合は、「売上（収入）報告書」が別途提出必要。誰からの、どのような収益かを、記載すること。 補助率は実績報告時の売上収入の有無にかかわらず、申請時の補助率で計算すること。 イベント単独事業300万上限枠の場合 150万円超 1/3（1,000円未満切捨て） 150万円以下 1/2（1,000円未満切捨て） イベント単独事業100万上限枠の場合 100万円以下 1/2（1,000円未満切捨て） イベント単独事業300万上限枠の場合 150万円超 1/3（1,000円未満切捨て） 150万円以下 1/6（1,000円未満切捨て） イベント単独事業100万上限枠の場合 100万円以下 1/2（1,000円未満切捨て）			

総事業費	補助対象経費	※都補助金	※区補助金	自己負担額
599,750円	479,125円	239,000円	79,000円	281,750円

〈自己負担額内訳〉

積立金	負担金	借入金	その他	計
281,750円	円	円	円	281,750円

經費別明細

商店会等名

○×商店会

(事業名) 大売り出し

実績では、サイズや数量は
必須。1部は区へ提出

(単位：円)

[illegible]

*記載欄不足の場合は、適宜行を挿入し記載すること。